

9月定例会では、一般会計補正予算をはじめ、新型コロナウイルス感染症対策の拡充に関する様々な議案を審議しました。

ここでは、主な事業や予算の内容についてお知らせします。

新型コロナウイルス感染症対策予算の主な内容

●児童扶養手当支給事業費 4,532 万円

本市独自の、児童扶養手当受給者応援特別給付金（1世帯3万円）

●住居確保給付金受給者応援事業費 150 万円

就職活動応援給付金（1世帯2万円）

●地産地消総合推進事業費 590 万円

生産者支援のためのイベント開催経費



●水産業振興推進事業費 1,900 万円

漁業者等を支援するための出漁・水産物流通促進補助金ほか

●キャッシュレス決済推進事業費 1億 5,525 万円

ポイント還元事業に係る経費

●図書館電子化等推進事業費 2,480 万円

電子書籍サービスの導入経費ほか



議第 70 号
令和 2 年度沼津市一般会計補正予算
(第 11 回)



●PCR検査を行う地域外来・検査センターの設置・運営 1,390 万円



認第 36 号
専決処分の報告及びその承認（令和 2 年度沼津市一般会計補正予算（第 10 回））



●市立小中学校の児童生徒用端末ほかの取得 6 億 3,147 万 1,500 円

●市立小中学校の大型提示装置の取得 4,974 万 1,230 円

端末機 13,420 台、大型提示装置（ディスプレイ）302 台など



議第 75 号
財産の取得（児童生徒用端末ほか）
議第 76 号
財産の取得（大型提示装置）



●避難所開設用のワンタッチパーテーションの取得 3,705 万 750 円

ワンタッチパーテーション 1,350 張

認第 35 号
専決処分の報告及びその承認（財産の取得（ワンタッチパーテーション））



令和 2 年度沼津市一般会計補正予算（第 11 回）をはじめとする 新型コロナウイルス感染症対策予算の内容

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る沼津市議会の取組については、P.12 を御覧ください

一般会計予算決算委員会での主な質疑

問 住居確保給付金受給者応援事業の内容は。

答 新型コロナウイルス感染症の影響等により、離職や廃業のため住居確保給付金を受給している世帯のうち現在求職活動中の者がいる世帯に対し、求職活動費用及び就労開始時の支度金として 1 世帯当たり 2 万円を支給し、生活に困窮する世帯の自立を支援するものである。

問 キャッシュレス決済推進事業の内容は。

答 新しい生活様式に対応したキャッシュレス決済の普

及や市内事業者への支援を目的とし、市内の中小事業者でキャッシュレス決済 Pay Pay を用いて商品を購入した際に、購入金額の 20% をポイントで還元するキャンペーンを開催するものである。なお、ポイントの付与は 1 会計につき 1,000 ポイントまでとし、開催期間中の付与上限は 1 人当たり 5,000 ポイントとする。

